

## 平成26年度 定例会3月会議反省事項の事務局整理分

H27.3.18

### 1. 3/9 本会議（1日目）

#### （1）審議前の町長挨拶

・議長口述には、町長挨拶を予定していたが、議長がその口述を失念してしまいました。結果として、町長はあいさつができませんでした。今後は、このようなことがないように十分注意します。

#### （2）行政報告（追加）

・重要な内容にも関わらず、口頭でしかも議会（議長・事務局）から指摘され追加で報告が行われました。この中には、上記①の町長挨拶で述べる内容も一部含まれていましたが、どの内容も予め整理し書面化して報告すべきものであり、行政にはきちんとした対応を求めます。なお、議員より後で書面での報告を要求する意見があり、議長は行政側にその対応を求めましたが、審議期間中に提出されていないことも問題です。

#### （3）条例関係

##### ①条例制定（5件）

・議案第44号 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」中に、議会会議条例の一部改正が含まれていました。この改正は、事前に学校教育課長と議会事務局において協議し、議会分は議会において改正する旨、話しを終えていました。しかし、当日の議案審議中に、一括整理されていることに気がつきました。このため、発委第8号を取り下げる手続きとなりました。単純な事務段階の連携・確認不足であり、今後、事務局においては十分注意します。

##### ②条例の一部改正（7件）

・議案第50号「福島町課設置条例の一部改正」において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（加藤議員・熊野議員の意見交換→**整理N01**）

### 2. 3/9 夜間議会

#### （1）一般質問

##### ①熊野議員「合併60周年記念事業・記念行事について」

- ・1回目の答弁書の再整理を求め、結果的に当日、再整理後の答弁書を受領した。
- ・追跡調査対象とすべき答弁がありました。→**整理N02**
- ・庁舎内全体で合併60周年をテーマに議論したのかの質問に対して、佐藤町長は「管理職会議でずっと話をしていた」と答弁しているが、事務局の認識は昨年からの管理職会議次第には合併60周年をテーマとした議論・協議の事実はなく、虚

偽の答弁と受け止めています。

②川村議員「縄文文化によるまち興しの視点（第3の記念館構想）について」

- ・1回目の答弁書の再整理を求め、結果的に当日、再整理後の答弁書を受領した。
- ・追跡調査対象とすべき答弁がありました。→**整理N03**

③滝川議員「認定こども園保育料の抜本的な見直しを」

- ・特になし

④平沼議員「地方創生から見る福島町の目指すべき将来性と人口ビジョン・総合戦略について」

・4回目の再質問は、「地方創生は近隣町との競争。町長の手腕を発揮する良い機会。町民一人ひとりの所得を増やすことの1点」との意見でした。町長の答弁は、「高度経済成長のように感じた。所得を増やすことはできないと思う。地域資源を活用した社会を作っていく時代と思う。いかに人口が減少しないようにするかである。最大限支援していく方向である。」でした。この答弁を聞いて、委託の内容に関する意見のみに止めて、一般質問を終えました。夜間議会の終了時間は午後9時5分でしたので、時間的なことの配慮もあったかもしれませんが、非常に重要なテーマであり、消化不良のまま終えたように感じています。

## 2. 3/10 本会議（2日目）

### （1）一般質問

①川村議員「ウインタースポーツ（スキー教育）の再普及について」

- ・追跡調査対象とすべき答弁がありました。→**整理N04**

### （2）計画関係（決定・変更）

・3件の計画を議決しました。総合計画特別委員会において前段に調査しているので、スムーズに審議できたと思います。

### （3）路線の認定

- ・説明員の説明が分かりにくいと思いました。

### （3）補正予算

・6会計の補正予算を議決しました。一般会計補正予算の事務事業別予算説明資料は全部で49ページ（149事務事業）と相当多いものになっています。このため説明に相当の時間を要しています。そこで、当初予算の説明のように10万円未満の補正額の事務事業については、説明を省略することを検討してはどうか。参考に今回をケースにすると、10万円未満のものが58件（全体の38%）となります。

## 3. 3/11 予算審査特別委員会（1日目）

### （1）条例関係

①条例制定（2件）

- ・特になし

②条例の一部改正（2件）

- ・議案第55号 福島町介護保険条例の一部改正において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（加藤議員の意見交換）→**整理N05**

（2）計画関係（決定・変更）

- ・4件の計画を議決しました。総合計画特別委員会において前段に調査しているので、スムーズに審議できたと思います。

（3）積立金の処分

- ・2件の処分を議決しました。

**3. 3／12 予算審査特別委員会（2日目）**

（1）H27年度一般会計予算

①議会費

- ・特になし

②総務費

- ・土地開発基金費において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（溝部議長の意見交換）→**整理N06**

- ・ふるさと応援基金費において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（加藤議員の意見交換）→**整理N07**

- ・吉岡支所費（H27建設の吉岡総合センターを含め）において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（溝部議長の意見交換）→**整理N08**

③民生費

- ・特になし

④衛生費

- ・特になし

**3. 3／13 予算審査特別委員会（3日目）**

（1）H27年度一般会計予算

①労働費

- ・質疑、意見交換なし。地方創生も視野に一定の意見交換は必要ではなかったのか。（審議時間を気にしていた感が多分にあったと思います。）

②農林水産業費

- ・林業費で地域材活用において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（木村委員の意見交換）→**整理N09**

- ・漁業振興施設整備費において、多くの質疑・意見交換が行われました。当該施設の意図を、「水産物を地元で販売する場所を設けることによる生産性の向上及び雇用の創出、地元水産物の知名度の向上を目指す。」としています。しかし、この実現に向けた取り組みを確認する意見交換では、その内容が良くわからず、

この計画に疑問を感じました。

③商工費

- ・地域おこし協力隊事業費において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（加藤委員の意見交換）→**整理N010**
- ・青函戸トンネル記念館運営費において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（木村委員の意見交換）→**整理N11**

**4. 3／16 予算審査特別委員会（4日目）**

①土木費

- ・質疑、意見交換なし。

②消防費

- ・特になし。

③教育費

- ・校歌のCD化の検討において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（平沼委員の意見交換）→**整理N012**

④公債費・諸支出金・職員給与費・予備費

- ・質疑、意見交換なし。

⑤歳入

- ・留保財源の考え方において、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（溝部議長の意見交換）→**整理N013**

⑥総括質疑

- ・熊野議員から合併60周年記念事業・記念行事の一般質問の答弁において、管理職会議及び総合計画策定の中で、当該内容をテーマに議論したと述べている点について間違いはないか確認しました。町長は、「このことをテーマに議論していない。一般質問で答弁したことは訂正したい。配慮不足であり、反省している。」との答弁がありました。一般質問を事前に文書で通告している状況下で、事実関係を確認するための意見交換において、虚偽の答弁を行うこと事態が問題であり、議会を軽視する不誠実な対応と言えると思います。

⑦水道事業会計

- ・水道料金の見直しにおいて、追跡調査対象とすべき答弁がありました。（川村委員の意見交換）→**整理N014**

**※特別委員会の審議日数は、例年どおり4日間としましたが、本年は条例4件、計画が4件と関連議案も多く、各会計予算の審議時間に余裕がなく、結果として各委員は十分な意見交換ができていないように感じました。このため、次年度は、付託案件数にもよりますが、審議日数を1日増やすことの検討も必要と考えます。**

**5. 3／17 本会議（3日目）**

**（1）予算審査特別委員会報告**

- ・全会一致。特になし。

(2) 補正予算

・特になし

(3) 人事案件

・特になし